

## 電気料金問題検討ワーキングチームの開催について

2012年5月22日  
消費者委員会

## 1. 趣旨

- 消費者委員会においては、今般の東京電力による家庭用電気料金値上げ申請について、5月10日付けで委員長声明を発出し、①適切な審査体制の確保、②公聴会の適切な開催、③適時・適切な情報提供を経済産業省に対して求めているところである。
- 今後のプロセスにおいては、公共料金担当委員（細川委員、山口代理、小幡委員）を中心に、委員会の場で経産省へのヒアリングや消費者団体等との意見交換等を通じて、同声明に盛り込まれた内容に沿って適切な対応が取られているかをチェックする予定である。
- そのため、審査過程全体を見渡し、①決定過程の透明性及び消費者参画の機会が適切に確保されているか、②消費者にとって必要な情報が開示されているかといった手続き面について、公共料金担当委員及び専門的知見を有する外部有識者によるワーキングチームを開催することとする。

（想定される具体的な課題）

- ・消費者が理解するうえで、不足している情報はないか
  - ・消費者に対してより分かりやすい説明をすべき分野はないか
- ⇒これらの点について経産省の査定等に反映を求める

- ワーキングチームの議論は適宜委員会に報告する（ワーキングチームの議論そのものは非公開）

## 2. 構成

ワーキングチームは以下のメンバーで構成する。

担当委員：	細川幸一	消費者委員会委員
	山口 広	消費者委員会委員長代理
	小幡純子	消費者委員会委員
有識者：	太田康広	慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授
	大塚良治	湘北短期大学総合ビジネス学科准教授
	梶川 融	太陽ASG有限責任監査法人総括代表社員
	水上貴央	弁護士